

ディスクロージャー研究学会 第7回年次大会プログラム

主催校 関西学院大学
大会準備委員長 平松一夫（関西学院大学）
大会準備委員 木本圭一（関西学院大学）、阪智香（関西学院大学）、兎島幸治（関西学院大学）
開催日 2005年11月12日
開催場所 関西学院大学 大阪梅田キャンパス

I. 開会挨拶 10:00 アプローチタワー・14階1405号室

- 挨拶 國村道雄会長、平松一夫大会準備委員長

II. 自由論題セッション 10:20~12:30

第1会場（アプローチタワー・14階1405号室）

司会：野口晃弘（名古屋大学）

- 第1報告：10:20~11:00 柴 健次（関西大学）・本間基照（インターリスク総研）
「リスク情報に見る期待ギャップとギャップの解消」
- 第2報告：11:05~11:45 竹原 均（早稲田大学）
「私的情報に基づく取引高と株式資本コスト」
- 第3報告：11:50~12:30 植村信保（格付投資情報センター）
「破綻生保のディスクロージャーとその後の改善動向について」

第2会場（アプローチタワー・13階14号室）

司会：百合草裕康（兵庫県立大学）

- 第1報告：10:20~11:00 山崎 泉（京都産業大学）
「キャッシュ・フロー情報による企業健全性の検証
—オーダード・プロバビリティ・モデルの主要7産業への応用—」
- 第2報告：11:05~11:45 海老原崇（早稲田大学）
「利益の質とアナリストの利益予測精度との関係」
- 第3報告：11:50~12:30 上枝正幸（追手門学院大学）
「開示関連コストと経営者の情報開示—実験による検証」

III. 休憩・理事会 12:30~13:30

- 理事会（12:35~13:25）：アプローチタワー・14階1403号室

IV. 会員総会 13:30~14:20 アプローチタワー・14階1405号室

- 会長選挙及び理事選挙

V. 統一論題セッション 14：30～17：10 アプローズタワー・14階1405号室

テーマ：「ディスクロージャー制度の再検討」

モデレーター：柴 健次（関西大学）

●第1報告：14：30～15：20

「証券取引所の立場から見たディスクロージャー制度の再検討」

東京証券取引所 上場部長 土本清幸

●第2報告：15：25～16：15

「企業の立場から見たディスクロージャー制度の再検討」

松下電器産業株式会社 本社 財務・IRグループ

グループマネージャー（理事）河井英明

●第3報告：16：20～17：10

「公認会計士の立場から見たディスクロージャー制度の再検討」

日本公認会計士協会近畿会 監査会計委員会委員長 新免和久

VI. 懇親会 18：00～20：00 ホテル阪急インターナショナル 月華の間